

吉井地域未来塾【西条市】

～地域の力で未来を担う子どもたちの学びを支えよう～

◆活動の目的・理念

- 地域の教育力を生かし、仲間と共に学ぶ楽しさを味わう。
- 学習習慣の定着や学習意欲の向上を目指し、基礎学力の定着を図る。

活動場所	吉井公民館	対象児童・生徒	小学2年生～5年生	対象学校区名	吉井小学校	
開催日数・曜日・時間等	平日(授業日)	21	日	毎週月曜日	15 : 00 ~ 17 : 00	
	土・日・休業日等		日	夏季休業中の月～金	: ~ :	
児童・生徒の平均参加人数	28	人/日	学習支援員	6	人/日	教員OB
教育活動サポーターのべ人数	人		ボランティアのべ人数	人		
活動内容	宿題や予習・復習の学習支援		参加者募集	小学校を通じてチラシを配布し、希望者を登録		

取組の概要

<主な取組内容>

- 2部制で、多くの児童に対応する学習の創造
2、3年生と4、5年生を前半・後半に分けて、実施する。
宿題や自主学習、プリントに積極的に取り組むよう支援する。
- 落ち着いた態度で学習に取り組む主体的な学習習慣の確立
未来塾での学習ルールを明確にする。
個別に支援し、共に考える姿勢で丁寧な支援を心掛ける。
- 学校・家庭・地域との連携の強化
PTA役員会で、地域未来塾の趣旨説明をし、協力を依頼する。
学校だよりや公民館だよりに掲載する。
活動に対して、保護者や地域の方々の意見を集約し、今後の活動に生かす。



(低学年の支援風景)

児童・生徒の感想

- ・ とても優しく支援してくれたので、よく分かった。
- ・ 宿題を早く済ませて自主勉強を頑張った。
- ・ みんなと一緒に勉強できて、楽しかった。

<特色ある取組>

- 自主的な学習と仲間と共に学ぶ楽しさ
未来塾での学習について説明し、時間一杯学習できるよう支援した。
宿題だけでなく、子どもたちが自主的に学習するように声かけをしたことで、自主勉強に取り組む児童も増えてきた。
集中して、学習ができるよう支援を心掛け、一人一人が真剣に学習に取り組もうとする態度を育成した。



(高学年の支援風景)

事業を実施して

【成果】

- 継続して取り組むことにより、未来塾を楽しみにしている児童が増えてきた。
- 学校との連携が深まり、公民館で学習している様子を見学に来てくれる教師が多くなった。

【課題】

- 支援者が、年々高齢化しているため、若い力を開拓していくことが重要である。
- 支援が必要な児童について、学校との共通理解を深めることが必要である。